

## 令和7年度 第3回創徳中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年9月12日（金）14：30～15：30

2 場 所 図書室

3 あいさつ（学校長、委員長）

（1）委員長より

- ・夏休みに教育講演会をオンラインで視聴し、久遠チョコレート代表である夏目〇〇さんの話を聞いた。その話を聞いて、二つのことを考えた。
- ・一つ目は、仕事への覚悟を再認識したということ。久遠チョコレートは約800人の従業員を抱え、国内にたくさんの店舗があるが、企業からの発注があった際に断る店舗があった。ここに甘えはなかったか。「低賃金からの脱却」「すべての人が働ける職場」の実現は簡単ではないが、「誰もやらないから自分が」、「一歩でも前へ」という覚悟を持って仕事に臨むことが大切ではないか。
- ・二つ目は、講師から見た学校教育について。先生方は「いい教師」という型にはまっていないか、生徒の表面的な理解にとどまっていないか。生徒に対して求める基準があると思うがその基準に満たない生徒は切り捨てられていないか。その生徒にふさわしい力を身に付けさせることが大事ではないか。生徒との距離が近すぎるとプライバシーの問題に触れるが、生徒の時間は一度きりであり、生徒は教師のことをよく見ている。型にはまった教育ではなく、生徒の背中を押すことが大事ではないか。

（2）学校長より

- ・本日は普段のありのままの様子を見ていただいた。生徒主体の学びとなるよう授業改善を進めているが、先生方も悩んでいる。このあとご意見を頂ければと考えている。
- ・2学期に入って2週間足らずだが、体調を崩す生徒が多く、欠席者も多い。
- ・昨日は3年生が高校授業体験を行い、今日は2年生が職業学習会と題してキャリア教育を行っている。また、再来週には中間テスト、来月には文化祭と、2学期は行事が多い。仲間と協働する素晴らしさや結果の実感が味わえる。そういったものを生徒たちに感じてほしい。

#### 4 報告 本校の学力・学習状況について

##### ア 教務より説明

- ・全国学力・学習状況調査における平均正答率について、本校と県との差は、令和4年度から年々改善傾向にある。今年度の3年生は、国語・数学・理科の調査実施教科すべてで県平均以上となっており、特に国語と理科は全国平均も上回っている。(理科は「IRT スコア」による比較)
- ・質問紙調査からは、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」に関する項目において、全国平均を上回った。また、「個別最適な学び」「協働的な学び」に関する項目や「学びのアウトプット」に関する項目でも全国平均を上回った。このことから、いま求められている学習の仕方ができていると3年生は感じていることが分かった。
- ・非認知能力について、市の作成したアンケート項目で1学期末に実施したアンケート調査の結果、「やりぬく力」「自制心」「自己肯定感」「社会性」の4項目すべてにおいて否定的回答の割合は低かったが、そのなかで「自己肯定感」がやや否定的回答の割合が高かった。詳しく見てみると、「私は今の自分に満足している」という質問に対する否定的回答の割合が46.1%と最も高かった。他の3つの質問に対する否定的回答の割合は低かったことから、生徒たちは自分には価値があると思っているが、今の自分に満足はしていないのだと考えられる。
- ・家庭学習の様子について、平日に家や塾等で1時間以上勉強している生徒の割合は全国平均とほぼ同じである。しかし、土日になると全国平均を4ポイント以上下回っている。このことから、家庭学習の量や出し方等について検討を進めていきたい。

##### イ 協議内容（○：委員の発言 ●：回答等）

- 自己肯定感について、良い方向に捉えると、まだ伸びしろがあるということ。生徒が「まだまだ頑張らないと」と思えば良い。「県と比べて」「全国と比べて」という視点も大事だ、創徳中としての強みは何かを考え、ここはもっと伸ばしていきたいというものがあると良い。
- 小6の時の全国平均と比べてどうか。
- 小6の時のデータが今はないので回答できない。3年生の1・2年時のみえスタディ・チェックの結果はずっと県平均を上回っている。力は付けられて

きたのだと言える。

## 5 協議事項

### (1) 本校教育活動について（参観した授業を踏まえて）

協議内容（○：委員の発言 ●：回答等）

○自分が中学生の時とは授業の様子が違った。スライドを使われている先生がいたが分かりやすかった。生徒同士で相談する時間があったが、生徒が移動してもすぐ静かになっていてすごいと感じた。

○生徒たちはよく先生の話聞いていた。学力はきっと伸びる方向に行くと思う。

○学習する相手を生徒が選ぶとなると、仲のいい子同士でくっつかないか。また、ほかの生徒がグループになっている中、ぽつんと一人になっている生徒がいたのが気になった。全体的には楽しそうに勉強していた。

●一人になっている生徒が、自分だけで課題に取り組めるのであえて一人で学習しているのか、誰かと一緒に学習したいのに一人になってしまっているのかの見極めが大切である。一人になってしまっている生徒に対しては、教師の働きかけや手立てが必要である。

○ドアはもう少し軽くないか。ボロボロで教室内に入りづらかった。

○2年生の教室を見たが、専門分野の人たちの話に興味があるのか、一生懸命聞いていた。

○こういった機会（職業学習会）は1年に1回か。

●キャリア教育として、職業学習会は2年生で1回実施している。このあと2年生は12月に職場体験学習を実施する。

○休み時間に一番生徒の「地」が出ると思い、廊下にいたが、歩いていても生徒の方からあいさつをしてくれたので良いと思った。

○今日はサポート教室には女子生徒が3人いた。以前サポート教室を利用する生徒の数が増えて大変だという話を聞いていたが、今日の人数ならいいと思う。今後利用する生徒が増えたら、地域のボランティアの協力も考え

ていく必要があると思う。

○授業は複線型のものも単線型のものもあった。1つの学年で1つの教科を複数の先生が担当するとき、ある先生は複線型をしていて、別の先生は単線型ということはあるか。

●あり得る。生徒の様子はクラスによって異なっているし、扱う単元や題材によっても生徒の学習への取り組む様子が変わってくる。一人の教師が同じ授業をしようとしても、クラスによって生徒に委ねられる範囲が異なることはある。ただし、こういった力をつけさせたいかや、その単元の学習で抑えなければいけないポイントについては、教員間で共有している。

○授業の仕方にも濃淡がある。生徒の立場でどうかと考えることが重要ではないか。一方通行の授業ではなくみんなで取り組むのが良い。一人ぼつんとしている生徒がいてもほったらかしにする先生がいないか。いい加減に授業を聞いている生徒もいるので気になる。生徒の座る位置を変えてはどうか。

●生徒の座席については、担任やそのクラスに授業に行っている教員で検討して決定している。生活班で授業を進める教科もあれば、3～4人グループで学習する教科もある。6人になったときや4人になったときにこのメンバーで学習できそうか、人間関係は大丈夫かといったことを考えて座席を決めている。

○個別最適な学びは生徒が孤立しないことが大切である。孤立すると学びからこぼれ落ちてしまう。

●校内研修を中心に授業づくりについて研究を進めていく。

○全国学調は平均以上だということだが、A層に合っているのか、C・D層に合っているのかという視点で検証が必要ではないか。複線型が本当に良いのかもわからない。かといって一斉授業にしたら何とかなるのかというと、そういうことでもないと思う。視点生徒を決めて、その生徒がどう上がっていくのか検証していく必要があるのではないか。

●今後、データを注視していきたい。

## 6 教育委員会より

- ・個人的な感想として、生徒が学年ごとにどう違っているのかと生徒の様子を見比べていたが、1年生は少し前まで小学生だったこともあり、まだ集中力に欠ける。夏休みが終わったばかりとはいえ、上の学年は授業に集中して取り組めていた。学年のカラーが出てくると感じた。
- ・2年生のキャリア教育は職場体験学習がメインである。その前にこういった講座を開き、たくさんの講師を招くには、事前の準備が相当大変だったはずである。生徒の将来の夢のために取り組んでいるのはすごいと感じた。また、授業はこどもの興味によって「入り」が違う。講師の先生の話をしっかり聞くと、職場体験学習の際に思い出して取り組める。そして職場体験学習を経て、自分の将来について考えることができる。1年、2年、3年と発達段階に応じてキャリア教育を進めていくと良い。
- ・複線型授業は始まったばかりで、やっている学校も2年間くらいである。こどもも適応するのに時間がかかる。また、C・D層の生徒の中には非常に学力が厳しい生徒もいる。いただいた意見は教委に持ち帰り、今後、経年変化をみて確認していきたい。複線型授業は小学校でも発達段階に応じて進めていく。どれくらいの学年のこどもからやっていくと良いのか検証していく。個別最適な学びについてもこまかく分析していきたい。

## 7 その他

- ・文化祭への委員の出席は強制ではなく、来られる方は来ていただきたい。
- ・公開授業を11月12日（水）5限目に実施する。授業は1年生の英語、2年生の国語・保体、3年生の社会を公開する。詳細は決まり次第、tetoruにより連絡させていただく。
- ・第4回は拡大運営委員会で教育指導課の加藤さんに鈴鹿型コミュニティスクールについて講演をしていただく。
- ・第5回（1月16日）は6限目の授業を見ていただく。
  - 14時15分 会議室集合（連絡・参観場所の確認）
  - 14時25分～ 5限目の授業を参観
  - 15時30分～ 学校運営協議会（1時間程度）
- ・第6回（2月13日）の開始時刻は、17時とする。